



愛着と誇りを持てる目黒らしさのある取り組み

めぐろ観光まちづくり協会への補助

予算額 41,301 千円

目的・概要

目黒区観光ビジョンに定める、区民・事業者・団体・行政の連携・協力による「にぎわいと活力あるまちの実現」を目指し、観光ビジョンに掲げられた施策を効果的に進めるために、民間活力を活かした観光まちづくり協会の運営管理費や事業実施について補助します。

内容

協会事務局の運営管理費のほか、下記の事業実施に係る経費について補助します。

1. リーディングプロジェクト

観光ビジョンの中で、目黒区全体の活性化を牽引する役割を担う地区として位置づけられた「目黒川」および「自由が丘」において実施されるモデル地区リーディングプロジェクトについて支援します。

目黒川さくらフェスタ（23年4月）

桜咲く目黒川の川辺が2日間限定で、おしゃれなオープンカフェに様変わり。ワインや石窯焼きピザなどを味わいながら、ジャズの調べと桜を楽しむ花見イベントです。

自由が丘スイーツフェスタ（23年5月）

ゴールデンウィーク期間中、「スイーツの聖地」自由が丘が街中で賑わいを見せます。

駅前ステージでの音楽コンサート、お菓子の家の前での記念撮影、スイーツコンテスト、スイーツ店を巡るスタンプラリーなど、スイーツの街ならではのイベントです。

2. 街あるきイベント等

この他、人と人がふれあい、めぐろの魅力を再発見する街あるきを主体としたイベント等が予定されており、これらの実施についても併せて支援していきます。

3. 情報の収集発信

区内の観光資源を発掘し、目黒の魅力を広くアピールするためのPR活動（ホームページ、街あるきガイド発行等）について支援します。



自由が丘スイーツフェスタ 2010

担当所管 産業経済部 観光・雇用課 直通電話 03-5722-9553
内線番号 (2492)



愛着と誇りを持てる目黒らしさのある取り組み

教育機関連携講座の実施

予算額 190 千円

目的・概要

区内に所在する大学等教育機関には専門的な知識・技能の集積があり、本区の生涯学習推進にとって非常に重要な学習資源と位置づけられます。そのため、区内の大学等との連携により多様な学習講座を実施し、区民の学習要望に応えていきます。

内容

東京工業大学や東京大学など、日本を代表する教育機関の専門的テーマや、講義等で取り入れている手法などを、区民向けに内容をアレンジし実施します。

具体的テーマについては、連携する教育機関の専門性を基に設定します。

担当所管 教育委員会事務局 企画調整課 計画調整係 直通電話 03-5722-9682
内線番号 (3516)



愛着と誇りを持てる目黒らしさのある取り組み

アートウィークの開催

予算額 1,500 千円

目的・概要

区内の様々な芸術文化関係団体・施設との連携による、芸術に関する多様な事業を実施します。このことで芸術文化活動をととした人・団体とのつながり「文化縁」の形成や、区の魅力の発信が期待できます。

内容

「聴く、観る、知る」「創造する」「応援する」をテーマとして、芸術のいろいろな楽しみ方、関わり方を提案し、目黒の芸術文化の魅力を再発見できる内容とします。

また芸術文化関係団体・施設との連携をより深めて実施します。

- 「聴く、観る、知る」ホールコンサート、美術館等の展覧会、芸術文化施設の見学等
- 「創造する」音楽・美術関連ワークショップ等
- 「応援する」若手アーティストの発表の場を提供する等

【21年度実施】



建築めぐり塾「東大駒場キャンパス編」

担当所管 教育委員会事務局 企画調整課 計画調整係 直通電話 03-5722-9682
内線番号 (3516)



愛着と誇りを持てる目黒らしさのある取り組み

伝統文化子ども教室の実施

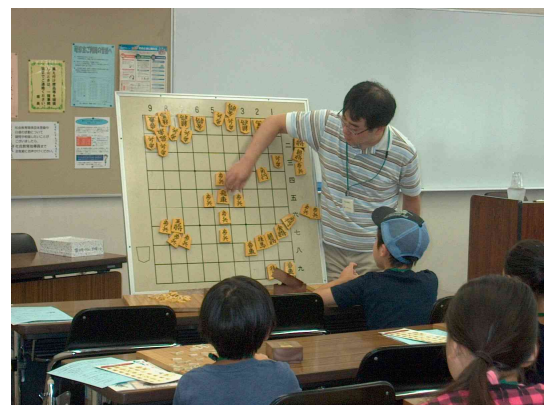
予算額 2,012 千円

目的・概要

地域において、伝統的な文化を子どもたちに体験・習得させる機会を提供することにより、伝統的な文化を将来にわたり確実に伝承し、あわせて子どもたちに伝統文化に対する関心や理解を深めてもらうことを目的とし実施します。

内 容

子ども空手スクール	1 6 0 千円
子ども将棋スクール	1 6 0 千円
子ども囲碁スクール	1 6 0 千円
子ども華道スクール	3 0 0 千円
子ども茶の湯スクール	3 0 0 千円
子ども落語スクール	1 6 0 千円
子どもマナー教室（生け花、茶の湯）	3 1 4 千円
伝統文化子ども教室補助金	4 5 8 千円



子ども将棋スクールの様子

担当所管 教育委員会事務局 地域学習課 社会教育係 直通電話 03-5722-9314
内線番号 (3591)



愛着と誇りを持てる目黒らしさのある取り組み

地域団体との協働による視覚障害者向けめぐろ区報の

デジタル録音（^{デイジー}DAISY）化

予算額 885 千円

目的・概要

区立図書館においてDAISY図書を作成してきたNPO法人及び音読ボランティア団体と協働し、従来カセットテープで作成してきた「めぐろ区報（声のたより）」をデジタル録音・CD化（DAISY図書）して、希望する視覚障害者等に提供します。

この事業は、地域や区が抱える課題解決のため区と協働して行なう事業を公募した「平成22年度協働事業提案」で選定された事業の一つで、今後、提案団体と協定を締結し、7月からの事業開始に向けて準備を進めていきます。

併せて、障害特性に合わせた区政情報提供の方策や条件整備等について協働提案団体と検討を行い、区政情報のノーマライゼーションを図ります。

* DAISY (Digital Accessible Information System) : デジタル録音図書の国際標準規格。DAISY 図書は専用再生機やパソコンで簡単に聞くことができます。

内容

限られた編集時間の中で、迅速に効率よくDAISY版区報を発行（月3回）するため、協働提案団体と関連所管課（広報課・障害福祉課・八雲中央図書館）が連携し、既存資料等を活用しながら作成します。

< 役割分担 >

- 区 音読原稿作成・送付（広報課） デイジー編集用パソコンの貸し出し・作業場所の提供（八雲中央図書館） CD ダビング・利用者への送付（福祉工房） 視覚障害者へのDAISY機器の利用促進（障害福祉課）
- 団体 原稿の音読・デジタル録音、DAISY編集・マスターCD作成

< 作成数 > 毎号30枚（予定）



担当所管 企画経営部 広報課 区報係

直通電話 03-5722-9486

内線番号 (2114)



愛着と誇りを持てる目黒らしさのある取り組み

多言語育児情報誌作成

予算額 529 千円

目的・概要

毎年多言語育児情報誌を作成している団体と協働し、日本で育児を行う外国人区民等に対し、わかりやすく育児情報を提供するため、英語・中国語・ハングルで育児情報誌を作成し、窓口等で配布します。

この事業は、地域や区が抱える課題解決のため区と協働して行なう事業を公募した「平成 22 年度協働事業提案」で選定された事業の一つで、今後、提案団体と協定を締結し、配布予定の 7 月に向けて準備を進めていきます。

内容

日本で育児を行う外国人区民等が必要とする育児の行政情報、民間情報の両方を盛り込んだ育児情報誌「目黒で楽しく子育てを」を日本語、英語、中国語、ハングルの 4 か国語併記で提供するため、提案団体と関係所管課（国際交流課・子ども政策課）が連携して作成します。

< 役割分担 >

提案団体：現行の「目黒で楽しく子育てを」の内容更新、英語・中国語・ハングルへの翻訳、校正、版下作成

区：区の制度等に関する内容更新の協力および校正、印刷・製本、配布

< 作成部数 >

1,250部（予定）



担当所管 総務部 国際交流課 国際交流係

直通電話 03-5722-9251

内線番号（2167）